



市議会 — 2022.8.1 No.214 — だより

6月定例会

市議会に
タブレット端末を
導入しました！



リニューアル工事のため休園となる遊亀公園附属動物園「マゼランペンギン」

タブレット端末を導入しました！

甲府市議会では、ICT を活用した議会運営の一環として、今年からタブレット端末を導入し、6 月定例会では、本会議や各常任委員会でタブレット端末を活用した会議を行いました。今後も会議での資料の閲覧をタブレット端末で行うことにより、会議の効率化やペーパーレス化等に取り組んでまいります。

導入により期待される効果

情報伝達の迅速化や効率化

これまでの FAX やメールによる通知や資料の提供を、タブレット端末の会議システムを活用して、一斉にデータで配付することにより、情報共有の迅速化と効率化が図られます。

ペーパーレスによる資源の節約

会議には議案や説明資料など、膨大な紙媒体の資料を使用しています。この紙資料をデータ化して閲覧することにより、ペーパーレスを推進し、印刷コストの削減にもつながります。

効率的な議会運営

会議に使用する資料をデータ化することにより、議案審査・審議に必要な膨大な資料から必要なものを素早く簡単に検索することが可能になり、併せて事務負担の軽減も図られます。

導入までの経過

- R2.10 議会制度調査研究会で調査・研究を開始
(ICT を活用したペーパーレス化について)
- R3.2 議会制度調査研究会から議長に調査・研究結果の報告書及び「甲府市議会会議用システム及びタブレット端末使用基準及び使用範囲規程」(案)を提出
- R3.5 会派代表者会議においてタブレット端末の導入について確認
- R3.8 議会運営委員会においてタブレット端末の導入を決定
- R3.9 議会制度調査研究会からタブレット端末の仕様等について議長へ報告書を提出
- R3.11 議会運営委員会において運用基準等の検討
- R4.4 議会運営委員会において「甲府市議会会議用システム及びタブレット端末使用基準及び使用範囲規程」(案)を検討
- R4.4 「甲府市議会会議用システム及びタブレット端末使用基準及び使用範囲規程」を制定



導入されたタブレット端末です。
画面が A4 用紙とほぼ同じサイズなので、
資料も見やすいです。



4 月・5 月にタブレット端末の
操作研修を行いました。



6 月定例会でタブレット端末を活用しました。

質問

関する

市政に

6月定例会

一問一答：一問ごとに質疑
応答を行う。

分割：質問項目ごとに
質疑応答を行う。

一括：質問項目すべて
を質問し、一括
で答弁を行う。



物価高騰への対応



政友クラブ

代表質問(分割)

鮫田 光一

Q 急激な物価高騰により家計や産業が受ける影響への対応について伺います。

A

本市独自の支援策として、国の支援対象となっていない住民税均等割のみ課税の世帯等に一世帯当たり10万円を支給する「こふう臨時特別給付金プラス」の経費や、小中学校の給食費等の価格転嫁を防ぎ、物価高騰に伴う増額分を補填するための経費のほか、キャッシュレス決済による「消費喚起策」や観光事業者、交通事業者への支援を通じた「誘客促進策」の実施に係る経費等、総額約13億円の補正予算を追加提案する予定です。

妊産婦への支援

質問
動画



Q 不安を抱えている妊産婦に対する支援について、今後どのように取り組むのか伺います。

A

マイ保健師のチーム支援体制による多角的なアプローチを通じた、よりきめ細かな個別支援の取組などにより、リスクを抱える妊産婦等の減少を目指すとともに、医療機関や保育所、地域子育て支援拠点等と緊密に連携し、支援を行う中で、気軽に相談ができる環境を整備するなど、安心して子どもを産み、育てられるよう妊産婦の支援充実に努めてまいります。

■その他の質問事項

- 上九一色地区の振興 他



創政こうふ

代表質問(分割)

金丸 三郎

質問
動画



「連携中枢都市圏」の形成

Q 「連携中枢都市圏」の形成への取組の進捗について
A 昨年度に「圏域形成に向けた首長準備会」を開催し、本年7月を目途に「連携中枢都市宣言」を本市が行う

ことの賛同が得られたので、今後、近隣自治体等との連携を深める中で、着実に進め、地域経済の活性化と圏域全体の発展に取り組んでまいります。

空き家プラットフォームの活用の提言

Q 民間提案による空き家プラットフォームへの見解と支援について
A 空き家の解消と定住促進

が期待され、まちなかエリアへの居住誘導の視点から一定の効果を生み出す可能性があるものと認識していることから、調査・研究を行ってまいります。

リニア駅周辺のまちづくり

Q リニア駅周辺の具体的な整備内容について
A リニア駅南側には、市街

化調整区域による制約等の課題があるため、地域の皆様の意向等も踏まえ丁寧に分析する中で、フェーズブリー化や民間参入による土地利用を含め、早期に方向性を示してまいります。
なお、甲府刑務所の移転については、国の関係者等と意見交換を行ってきたところと

ペットボトルの削減に向けた取組

Q 「捨てることを前提としない経済活動」を目指す観点からペットボトル削減に向けた取組が要請されると思いますが、見解を伺います。
A 7月に実施予定の「甲府

市プラスチック・スマートキャンペーン」において、再生可能資源製品の紹介やマイボトル等の使用について普及啓発を行うなど、今後も脱炭素への課題提起や、マイボトル、マイバックなどの使用による脱プラスチックを促し、持続可能な循環型社会の実現に向け、取り組んでまいります。



公明党

代表質問(分割)

兵道 顕司

質問
動画



御嶽昇仙峡や回遊コースへの給水スポットの設置

Q マイボトル持参の外出を後押しするとともに、新たな甲府の魅力づくりという観点から、御嶽昇仙峡や回遊コースへの給水スポットの設置を求めますが、見解を伺います。
A 給水スポットの設置は

「甲府の美しい水道水」のPRに加え、マイボトルによるペットボトルの削減や熱中症対策に貢献するとともに、観光客や市民の皆様が歩いて甲府の良さを発見する機会となることが期待されることから、関係部局と協議し、設置に向けた検討をしてまいります。

甲府城周辺整備



こうふ未来

代表質問(分割)

川崎 靖

Q

整備の進捗状況及びSDGsや脱炭素などの環境への対応について伺います。

A

現在、整備にあたっては、誰もが安全で利用しやすい空間づくりに加え、本市の多彩な観光資源や地場産業等の積極的な情報発信などによる公民が連携した観光や産業の振興、更には、小江戸甲府の情緒が感じられ、環境にも配慮した木材の利用など、「社会」「経済」「環境」のバランスの取れた相乗効果を生み出すことができる交流施設等の整備、民間施設の導入などについて検討を行っているところです。

新交通システム



Q

リニア駅と甲府駅を結ぶ新交通システムについての見解を伺います。

A

リニア駅と甲府駅を結ぶことでリニア効果を最大限享受できるよう、引き続き山梨県や関係機関などと緊密に連携を図り、幅広くかつ継続的に調査・研究をする中で、速達性や定時性及び利便性に優れた走行空間の整備について検討してまいります。



米軍機による空中給油



日本共産党

代表質問(分割)

清水 英知

Q

空中給油は、給油機から戦闘機などに対して、飛行しながら接近して燃料を送り込む行為で、これまでに重大な事故を起こしてきました。本市上空とその周辺において、米軍機による空中給油が相次いで目撃されていることから、米軍に抗議し、再発防止に努めるべきと考えますが、見解を伺います。

A

山梨県とともに、県上空を管轄している防衛省南関東防衛局に対し事実確認を行っています。回答が得られていない状況です。

コロナ禍における養護教諭の配置



Q

城南中学校において養護教諭の複数配置がやめられ、1人で75人以上の生徒に対応しています。市費負担での対応を含め、複数配置を直ちに復活させるべきではありませんか。

A

業務が集中する定期健康診断や学校行事などの日に、養護教諭の資格を有する市費負担臨時教育職員を派遣しています。

■その他の質問事項

- コロナ禍における物価高騰対策について
- 地球温暖化対策について
- 核兵器禁止条約について





政友クラブ

一般質問(分割)

荻原 隆宏

児童館の新設

Q 樋口市政誕生直後から、

これまでの7年間で計7回、市議会の質疑において南部地域への児童館新設を訴えてまいりました。回を追うごとに理解を深めていただきましたが、改めて樋口市長の見解を伺います。

A 市有地等の既存資産を活用し、機能集約や複合化、更には民力の活用を基本的な考え方とし、後屋町地内に現存する長年未利用となっている市有地に市内の子どもたちが集い・楽しめる施設を建設することとしました。

今後は、児童館機能や放課後児童クラブ機能などを複合的に組み合わせる施設

質問
動画



内容や整備手法等を検討し、事業を着実に進めてまいります。

交通事業者の支援と観光振興

Q コロナ禍により公共交通

と観光業も大きな打撃を受けました。公共交通の利用客増加の支援と、これを梃子にした観光振興策、来年度名勝指定100年を迎える昇仙峡の振興について伺います。

A 観光周遊タクシーについては、事業再実施に要する経費の補正予算を本定例会において追加提案します。

御嶽昇仙峡については、総合案内板や構成文化財の解説板の設置、市営天神森駐車場へのトイレ新設などの整備を進めます。



政友クラブ

一般質問(分割)

長沼 達彦

障がい者の自立支援

Q 一人ひとりが輝き活躍で

きる社会の実現に向け、障がいを持つ方々への自立支援をどのように考え、展開していくか、伺います。

A 全ての人が社会の一員である「地域共生社会」を実現するためには、地域社会の全ての構成員が相互に人格と個性を尊重していくことが重要であると考えます。

現在、「障がい者福祉計画」に基づき、様々な取組を推進しているところであり、今後も本市SDGs推進ビジョンが目指す姿を実現させるための施策等に積極的に取り組み、誰もが安心して暮らしていけるよう努めてまいります。

質問
動画



デジタル技術による誰一人取り残さない支援

Q 障がい者等の社会的弱者

に対し、窓口での手続にデジタル技術を導入し、利便性を図るべきと考えますが、見解を伺います。

A デジタル技術を導入した窓口対応は、「甲府市デジタルソサエティ未来ビジョン」に基づき、全庁的な推進体制により、全ての市民それぞれに最適な形のサービス提供を目指しており、デジタル技術を活用した支援が、障がいのある全ての人に共通した利便性として享受できるように努めてまいります。

■その他の質問事項

・市立図書館における、電子書籍サービス提供の進捗について



創政こうふ

一般質問(分割)

岡 政吉

質問
動画



エコツーリズムの推進 協議会設置

Q

御嶽昇仙峡・武田神社・要害山一帯を推進地域としたエコツーリズムの推進協議会設置について伺います。

A

本市の豊かな自然や歴史等を広く知ってもらい、次世代へ引継ぐとともに、観光客の誘引につなげるために設置した「昇仙峡地域活性化推進協議会」における昇仙峡ガイドの養成等の様々な取組を推進していくことがエコツーリズムの実現につながると考えており、今後は、「山のぼり・まち歩き促進事業」等を活用する中で、魅力ある地域資源を一層磨き上げ、誘客促進に取り組んでまいります。

公立中学校の運動部活動の地域移行

Q

スポーツ庁の有識者会議が示した公立中学校の運動部活動を地域移行するという方針について伺います。

A

「運動部活動の地域移行に関する検討会議」の提言などに基づき、本年度中に協議会を設置し、生徒及び保護者のニーズや教員の意向を把握した上で、スポーツ団体の支援などについて検討するとともに、今後は、学校と地域が互いに連携した、生徒がスポーツの楽しさや喜びを味わうことができるスポーツ環境の整備に向け、休日の運動部活動の地域移行に関する必要な取組を進めてまいります。

コロナ禍からの反転攻勢

Q

社会経済活動の正常化に向けた取組について見解を伺います。

A

キャッシュレス決済を用いたポイント還元キャンペーンや甲府に泊まろうキャンペーンなど、「経済活動の不安の縮小化」につながる効果的な施策の実施について、国・県の支援策の状況を注視する中で、適時的確に対応してまいります。

危険性のある盛土への対策

Q

災害惹起の危険性のある盛土造成への対応策について見解を伺います。

A

庁内はもとより山梨県とも連携し、盛土等の現状把



創政こうふ

一般質問(分割)

寺田 義彦

質問
動画



選挙の推進

Q

投票率低下に対する取組について伺います。

A

新たに甲府商業高等学校に期日前投票所を開設するとともに、これまでの選挙推進のための取組を、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮しながら、引き続き実施し、投票率向上につなげてまいります。



公明党

一般質問(分割)

堀 とめほ

質問
動画



不登校の支援体制

Q 不登校の児童・生徒及び保護者への支援策と、不登校特例校について見解を伺います。

A 本年7月に「甲府市不登校対策検討委員会」を発足させ、不登校対策の更なる推進を図り、スクールソーシャルワーカーによる家庭と関係機関との連携等の支援を継続し、新たにICTを活用した学習支援等を行います。また、同検討委員会に保護者向けリーフレットの作成についても提案していきたいと考えています。

なお、不登校特例校の設置については、国の動向や先進地の状況を注視してまいります。

安全・安心を守るアプリ

Q 甲府市防災アプリの利用促進と関連リンクの見直し、マイ・タイムラインの掲載について伺います。

A 現在実施中の「こうふ未来ミーティング」等に加え、シニア向けのスマホ教室等を通じて周知を図りながら取組を進めてまいります。

また、防災アプリ内の関連リンクについては、全体を検討・整理し、マイ・タイムラインの掲載については、国の動向を注視しながら、調査・研究をしてまいります。

■その他の質問事項

- ・带状疱疹予防接種
- ・LINEアプリを活用した通報サービス



こうふ未来

一般質問(分割)

藤原伸一郎

質問
動画



リニア駅周辺整備に伴う甲府刑務所の移転

Q リニア駅周辺整備により、リニア駅開業の効果を最大限享受できるものとするとの考えがあるなら、甲府刑務所を含めた約7ヘクタールの土地について、具体的にどのような整備をするかとが本市に最大限の効果をもたらすのか、現時点での市長の考えを伺います。

A リニア駅周辺の土地利用については、現在、山梨県や地域の皆様と協議を進めている状況で、確定した方針等はございません。

Q リニア駅開業の効果は最大限引き出すためには、5年後のリニア駅開業までには整備事業が全て整っている必要があることから、どのようなスケジュールを考えているのか、伺います。

A 甲府刑務所は国の施設ですので、甲府市が移転や建て替えを決めるものではありません。

今後、国と意見交換を重ねながら、その過程においてスケジュールは決まるものと考えています。

Q 国へ提出した甲府刑務所移転の要望書を甲府市議会へ示すことが可能であるか、伺います。

A 継続的な意見交換をさせていただきたいという内容の要望書です。ご理解いただきたいと思います。

■その他の質問事項

- ・子どもの安全・安心を保障する学校づくりについて



無所属

一般質問(分割)

山田 弘之

あすなる学級とスクールソーシャルワーカー

Q

穴切庁舎への増設及び、増員による東西南北の学級での連携について伺います。

A

あすなる学級の増設については、今後、甲府市不登校対策検討委員会が必要に応じて検討してまいります。

また、スクールソーシャルワーカーについては、ヤングケアラー等への支援の充実を図るため、本年度2名体制としたことにより、文部科学省が示す2倍の時間数を確保したところであり、毎月のあすなる学級指導者の会議に出席する中で、緊密な連携を図ります。



Q

学校でのクラスター対応

市立小中学校でコロナ感染者が確認された場合の対応について伺います。

A

感染拡大防止や学びの保障を念頭に、学級内の感染状況や児童・生徒への影響を考慮して定めた期間を学級閉鎖にし、学校内の感染状況によつては、学年閉鎖または学校閉鎖としています。

今後、児童・生徒が安心して学校生活を送ることができるよう教育委員会で作成した「新型コロナウイルス感染症学校対応マニュアル」に基づき、迅速かつ的確に対応してまいります。

■その他の質問事項

- ・甲府市子どもクラブ指導者連絡協議会等の担当者事務局の移管について 他

質問動画



コラム

水に秘められた力

水は水でも「超臨界水」をご存じでしょうか？

水は、非常に高温高压の特殊な環境では「水」でありながら、固体、液体、気体とは異なる性格を持つ「超臨界水」になります。「超臨界水」は、色々な能力を持っていて、その一つに、プラスチック類は溶かすけれど金属類は溶かさないというものがあります。

この能力を利用すると、特別な薬品を使うことなく、プラスチックと金属が使用されている廃棄物から、金属資源の回収を行うことができます。また、水は自然界に豊富にあり無毒なので、環境への負荷が低いことも重要な点です。

このように、水は不思議な力を持っていますが、水を有効に利活用するには原水がきれいであればなりません。甲府市には、モンドセレクション最高金賞を受賞した「おいしい水道水」があります。この「おいしい水道水」を守るためにも水源の環境保全に取り組むとともに、生活排水の適正な処理や資源の分別などを心がけて私たちも循環型社会に貢献していきたいと思います。

広聴広報委員 小沢宏至

「安全・安心な水」

甲府市上下水道局特設ウェブサイト

あたりまえの、裏にあるもの。



特設ウェブサイトはこちら！

<https://water.kofu.background.jp/>



荒川上流

議案審査・審議

議案は、総務・民生文教・経済建設・環境水道の各常任委員会に付託され、専門的な審査を受けた上で、本会議において審議されます。

なお、全議案の審議結果は、11 ページに掲載しています。



議案
第 49 号

不妊治療費の自己負担額分等への助成及び 4 回目ワクチン接種等

令和 4 年度甲府市一般会計補正予算(第 3 号)

〈総務委員会付託〉〈民生文教委員会付託〉

〈経済建設委員会付託〉

保険適用となる不妊治療費の自己負担額及び保険適用外の先進医療分の市独自の助成に係る経費、新型コロナウイルスワクチン 4 回目接種等に係る経費、新型コロナウイルス感染症対策に係る経費、障害福祉サービス事業所に対するサービス継続支援に係る経費、コミュニティ施設(自治会館)の建設及び備品の整備への助成に係る経費、ユニバーサルデザインタクシー車両の導入経費の補助に係る経費等の補正予算です。

なお、採決の結果、各常任委員会において、当局原案のとおり可決されました。

子育て世帯生活支援特別給付金

議案
第 58 号

令和 4 年度甲府市一般会計補正予算(第 2 号)

〈民生文教委員会付託〉

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、特別給付金を支給するための補正予算です。

このことに對し、特別給付金が対象者全員に給付されるよう制度の周知に努めるとともに、相談ダイヤルを開設するなど寄り添った支援を求める意見がありました。

なお、採決の結果、当局原案のとおり可決されました。

令和4年6月定例会 請願審査結果

番 号	件 名	付託委員会	結 果
第 1 - 6 号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願	経済建設	取り下げ (承認)
第 1 - 3 号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める請願	民生文教	継続審査
第 1 - 4 号	介護従事者の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める請願	//	//
第 1 - 5 号	看護師の全国を適用地域とした特定最低賃金の新設を求める請願	//	//
第 2 - 2 号	治安維持法犠牲者国家賠償法(仮称)の制定等を国に求める請願	総 務	//
第 3 - 1 号	「75歳以上の医療費窓口負担2割化撤回を求める意見書」提出に関する請願	民生文教	//
第 3 - 2 号	75歳以上患者負担2割化の徹底審議を求める請願	//	//
第 3 - 3 号	コロナ感染症から医療－公衆衛生体制の強化を求める請願	//	//
第 3 - 4 号	少人数教育の早期推進に関する請願	//	//
第 3 - 5 号	GIGAスクール構想に対応する子どもの健康管理などの請願	//	//
第 3 - 6 号	沖縄戦戦没者の遺骨混入土砂を辺野古新基地などの埋立てに使用しないことを求める請願	総 務	//
第 3 - 7 号	安易な「病床削減」「医療従事者長時間労働」ではなく地域・医療職場の自主性を求める請願	民生文教	//
第 3 - 8 号	トリチウムなどの放射性核種を含むALPS処理水の海洋放出方針決定の撤回を求める請願	環境水道	//
第 3 - 9 号	「盛り土」規制などの法整備と流域治水の事前防災について請願	総 務	//
第 3 - 11 号	コロナ陽性者の「自宅療養」をやめ臨時病棟の病床増で入院治療を求める請願	民生文教	//
第 3 - 12 号	学校などのクラスター防止と検査の充実を求める請願	//	//
第 3 - 13 号	介護保険の保険料・利用料の過重負担を招かない対策を求める請願	//	//
第 4 - 2 号	新型コロナワクチン未接種者及び新型コロナ感染対策における差別・偏見・強制を防ぐ条例等の制定または対策に関する請願	//	//
第 4 - 3 号	子どもへの新型コロナワクチン接種における慎重な接種を求める請願	//	//
第 4 - 4 号	「5-11歳の新型コロナワクチン接種の有効性・安全性が確立するまでの停止を求める意見書」の提出を求める請願	//	//
第 4 - 6 号	エッセンシャルワーカーの抜本的な処遇改善を求める請願	//	//
第 4 - 7 号	国是である非核三原則の堅持を求める請願	総 務	//
第 4 - 8 号	物価高騰に伴う悪徳商法や便乗値上げを許さぬ対応を	//	//
第 4 - 9 号	最低賃金の抜本的な引上げを求める請願	経済建設	//
第 4 - 10 号	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願	//	//

令和4年6月定例会 審議結果

	議案番号	件名等	議決月日	結 果	政 友 ク ラ ブ	創 政 こ う ふ	公明党	こ う ふ 未 来	日 本 共 産 党	社 会 民 主 党※2	無 所 属※3
補正予算	議案第48号	専決処分について (令和4年度甲府市一般会計補正予算(第1号))	6月20日	承認	○	○	○	○	○	○	○
	議案第49号	令和4年度甲府市一般会計補正予算(第3号)※1	〃	可決	○	○	○	○	○	○	○
	議案第58号	令和4年度甲府市一般会計補正予算(第2号)※1	6月7日	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第60号	令和4年度甲府市一般会計補正予算(第4号)	6月20日	〃	○	○	○	○	○	○	○
条例の一部改正	議案第47号	専決処分について(甲府市市税条例の一部を改正する条例制定について)	6月20日	承認	○	○	○	○	○	○	○
	議案第50号	甲府市市税条例等の一部を改正する条例制定について	〃	可決	○	○	○	○	○	○	○
	議案第51号	甲府市過疎対策のための固定資産税の免除に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第52号	甲府市子ども屋内運動遊び場条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	×	×	○
	議案第53号	甲府市すこやか子育て医療費助成金支給条例等の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第54号	甲府市武田氏館跡歴史館条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	×	△	○
	議案第55号	甲府市地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第57号	専決処分について(甲府市建築基準法施行条例の一部を改正する条例制定について)	〃	承認	○	○	○	○	○	○	○
人事その他	議案第56号	固定資産評価員の選任について	6月20日	同意	○	○	○	○	○	○	○
	議案第59号	財産の取得について	〃	可決	○	○	○	○	○	○	○
	議案第61号	工事請負契約の締結について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	議案第62号	副市長の選任について	〃	同意	○	○	○	○	×	×	○
	議案第63号	監査委員の選任について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
日程追加・議員提出	日程追加	議長選挙について	6月20日	当選	投票の結果 第103代議長当選者 興石 修						
	日程追加	副議長選挙について	〃	〃	投票の結果 第114代副議長当選者 中村明彦						
	甲議第 4 号	常任委員会委員の選任について	〃	選任	○	○	○	○	○	○	○
	甲議第 5 号	議会運営委員会委員の選任について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	日程追加	新型コロナウイルス感染症対策特別委員会委員の補欠委員の選任について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○
	日程追加	甲府地区広域行政事務組合議会議員の補欠議員の選挙について	〃	当選	○	○	○	○	○	○	○

○賛成 ×反対 △棄権

※1 議案第49号は「令和4年度甲府市一般会計補正予算(第2号)」として提出されましたが、議案第58号「令和4年度甲府市一般会計補正予算(第3号)」が議案第49号より先に議決(可決)されたことから、議長が整理し、同議案と補正予算の号数を入替え



甲府市議会会派等

政友クラブ	◎池谷陸雄 坂本信康 深沢健吾	荻原隆宏 長沼達彦 鮫田光一	原田洋二 小澤 浩 末木咲子	鈴木 篤 小澤 咲子 岡 政吉	公 明 党	◎兵道顕司 堀とめほ	植田年美 中村明彦 長沢達也
創政こうふ	◎清水 仁 山中和男 寺田義彦	金丸三郎 天野 一 小沢宏至	興石 修 望月大輔	岡 政吉 望月大輔	こ う ふ 未 来	◎神山玄太 ◎清水英知	廣瀬集一 藤原伸一郎 川崎 靖
					日本共産党	◎清水英知 山田 厚	木内直子
					社会民主党	山田 厚	※2 5月28日付けで「こ う ふ ク ラ ブ」から「社会民主党」へ変更
					無 所 属	山田弘之	※3 5月28日付けで「こ う ふ ク ラ ブ」から「無所属」へ変更
◎は会派代表者							

- ◆常任委員会委員の選任者…15 ページに掲載
- ◆議会運営委員会委員の選任者…14 ページに掲載
- ◆新型コロナウイルス感染症対策特別委員会委員の補欠委員の選任者
末木咲子 小沢宏至※4 長沢達也
※4 小沢宏至委員については、5月31日付けで選任
- ◆甲府地区広域行政事務組合議会議員の補欠議員の選挙当選者
天野 一 望月大輔 廣瀬集一

◎人事案件については、次のとおり同意されました。



議案第 62 号 副市長の選任について同意いたしました。
(略歴)
平成 8年4月 建設省採用
平成25年4月 台東区都市づくり部長
平成30年4月 兵庫県県土整備部まちづくり部長
令和 3年7月 国土交通省水管理・国土保全局下水道部下水道企画課長

奥原 崇



議会選出監査委員の選任
長沢達也氏の辞任に伴い、
小澤 浩氏を選任することに
ついて同意いたしました。

小澤 浩

昨年制定した「甲府市議会基本条例」に基づき、4つの常任委員会（総務・民生文教・経済建設・環境水道）が、それぞれ年間のテーマを定めて、調査・研究に積極的に取り組むことといたしました。

6月定例会では、各常任委員会が昨年定めたテーマについてのこれまでの取組や取りまとめた意見等を報告しました。



民生文教委員会でのオンライン行政視察



環境水道委員会での意見交換・集約

民生文教委員会

テーマ 「GIGAスクール構想について」

委員会の
主な意見

ICT 支援員の活用を積極的に検討するとともに、学校間での教育コンテンツの共有や運用の手引きの作成など、更なる教員の負担軽減に取り組む必要がある。

報告書の全文は
こちらから



環境水道委員会

テーマ 「地球温暖化対策について」

委員会の
主な意見

甲府市環境教育プログラムについては、部局の垣根を超えた連携体制を構築するとともに、プログラムの利用促進につながる方策を実施することが有効である。

報告書の全文は
こちらから



初めての取組

常任委員会が 年間テーマを定めて 行った調査・研究

主な調査・研究



総務委員会での担当部局からの説明、質疑



経済建設委員会での関係者との意見交換

報告内容 (一部抜粋のため、報告書の全文は甲府市議会ホームページをご覧ください。)

総務委員会

テーマ 「情報政策について」

委員会の
主な意見

デジタル技術を活用することが困難な高齢者など、直接的なサービスを必要とする市民一人ひとりに寄り添った社会の構築が必要である。

報告書の全文は
こちらから



経済建設委員会

テーマ 「観光振興について」

委員会の
主な意見

本市は日本遺産に認定された御嶽昇仙峡をはじめとする魅力ある観光資源を豊富に有しており、官と民とが知恵を出し合い、観光関連産業の発展に向けて取り組んでいく必要がある。

報告書の全文は
こちらから



が決まりました！

正副議長 就任のあいさつ



第103代議長

いし おさむ
石 修 議員



第114代副議長

なか むら あき ひこ
中 村 明 彦 議員

令和4年6月定例会において、第103代議長、第114代副議長にご推挙を賜りましたこと、この上ない光栄であり、その使命と職責の重さに身の引き締まる思いでございます。

甲府市議会では、昨年6月に、市民や市長等と議会との関係、持続可能な議会運営に関する事項等を定めた甲府市議会基本条例を制定し、その具現化を進めてきたところであり、私どもといたしましては、この取組を深化・定着させるとともに、「市民と議会の交流会」等を通して市民の声を生かし、「市民の誰一人置き去りにすることのない社会の実現と、市民福祉の向上」に、誠心誠意努めてまいり所存であります。

更に、本年6月定例会における本会議でのタブレット端末の導入を手始めに、会議のペーパーレス化やリモート会議等によるICT化の取組を推し進め、議会の効率化・活性化を図ってまいります。市民の皆様におかれましては、今後とも、甲府市議会へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議会運営委員会

議会の運営に関する事項、議会の会議規則・委員会に関する条例等に関する事項、議長の諮問に関する事項を調査します。

委員長

兵道顕司

副委員長

山中和男

委員

荻原隆宏

原田洋二

坂本信康

長沼達彦

小沢宏至

望月大輔

長沢達也

廣瀬集一

藤原伸一郎

清水英知

新たな市議会の構成

「常任委員会の構成」



副委員長
川崎 靖
こうふ未来



委員長
望月大輔
創政こうふ



創政こうふ
金丸三郎



政友クラブ
坂本信康



政友クラブ
池谷陸雄



日本共産党
清水英知



公明党
長沢達也



創政こうふ
清水 仁

市長直轄組織・行政経営部・企画財務部・市民部・会計室・議会局・公平委員会・選挙管理委員会・監査委員等に関するものを調査します。

総務委員会



副委員長
藤原伸一郎
こうふ未来



委員長
末木咲子
政友クラブ



創政こうふ
天野 一



創政こうふ
山中和男



政友クラブ
荻原隆宏



日本共産党
木内直子



公明党
堀とめほ



公明党
植田年美

福祉保健部・子ども未来部・市立甲府病院・教育委員会に関するものを調査します。

民生文教委員会



副委員長
鮫田光一
政友クラブ



委員長
小沢宏至
創政こうふ



創政こうふ
寺田義彦



政友クラブ
小澤 浩



政友クラブ
長沼達彦



無所属
山田弘之



こうふ未来
廣瀬集一



公明党
中村明彦

産業部・まちづくり部・農業委員会に関するものを調査します。

経済建設委員会



副委員長
神山玄太
こうふ未来



委員長
深沢健吾
政友クラブ



創政こうふ
興石 修



政友クラブ
鈴木 篤



政友クラブ
原田洋二



社会民主党
山田 厚



公明党
兵道顕司



創政こうふ
岡 政吉

環境部・上下水道局に関するものを調査します。

環境水道委員会

請願・陳情等の提出期限のお知らせ

甲府市議会基本条例に、請願者等に説明機会を設けることができることが規定されました。
このに伴い、審査までに日数が必要となりますことから、原則として定例会開会日の3開庁日前までに
ご提出をお願いします。

※令和4年9月定例会審査分の提出期限：8月30日（火）まで

議会日誌

4月7日(木)	正副委員長会議	6月10日(金)	員長報告、採決)会派代表者会議、広聴広報委員会、広聴広報委員会(広報部会)
4月14日(木)	議会運営委員会	6月13日(月)	本会議(質疑及び市政一般質問)
4月21日(木)	タブレット端末操作研修会、 経済建設委員会	6月14日(火)	本会議(質疑及び市政一般質問)
4月25日(月)	民生文教委員会	6月14日(火)	議会運営委員会、本会議(質疑及び市政一般質問、各常任委員会付託、提案理由の説明、各常任委員会付託)、広聴広報委員会(広聴部会)
4月26日(火)	環境水道委員会、 広聴広報委員会(広聴部会)	6月15日(水)	常任委員会(総務・民生文教)
4月27日(水)	リニア・公共交通調査研究会	6月16日(木)	会派代表者会議、 常任委員会(経済建設・環境水道)
5月9日(月)	広聴広報委員会(広報部会)	6月20日(月)	所信表明会、議会運営委員会、本会議(各常任委員長報告、討論、採決、提案理由の説明、総務委員会付託)、総務委員会、本会議(総務委員長報告、採決、各常任委員会所管事務調査報告)、議会運営委員会、本会議(正副議長選挙)、各常任委員会、議会運営委員会、本会議(提案理由の説明、採決)、6月定例会閉会、会派代表者会議、広聴広報委員会
5月13日(金)	議会運営委員会、総務委員会		
5月20日(金)	民生文教委員会行政視察(オンライン)		
5月23日(月)	会派代表者会議		
5月24日(火)	環境水道委員会		
5月25日(水)	総務委員会、経済建設委員会		
5月27日(金)	タブレット端末操作研修会、議員互助会総会		
5月31日(火)	会派代表者会議		
6月2日(木)	議会運営委員会		
6月7日(火)	議会運営委員会、6月定例会開会、本会議(提案理由の説明、各常任委員会付託)、総務・民生文教・経済建設委員会、本会議(民生文教	7月4日(月)	広聴広報委員会

9月定例会の予定

月	火	水	木	金	土	日
8/29	30	31	9/1	2 本会議 (開会)	3	4
5 休会	6 休会	7	8 本会議 (市政一般質問)	9	10	11
12 常任委員会	13	14 休会	15 本会議	16 決算審査 特別委員会	17	18
19	20 決算審査特別委員会	21	22	23	24	25
26 決算審査特別委員会	27	28 休会	29 本会議 (閉会)	30	10/1	2

本会議の内、開会日及び市政一般質問を行う3日間はNNS(10ch)やインターネットによる中継のほか、本庁舎南側にある大型ビジョンでも放映します。



無料アプリ「マチイロ」を利用して、スマートフォンなどで、いつでも甲府市議会だよりがお読みいただけます。

※通信料は利用者負担となります。
※表示される広告の内容については、一切責任を負いません。

編集後記

今回の6月定例会において、新たな市議会の構成が決まりました。新体制のもと、引き続きウクライナ情勢による物価高騰や長引くコロナ禍などの様々な課題克服に向けて私たち市議会も日々取り組んでまいります。今後も「市議会だより」を通じて市議会の活動を分かりやすくお伝えしていきたいと思っておりますので、どうぞご期待ください。

広聴広報委員 堀とめほ

甲府市議会広聴広報委員会

委員長：山中和男 副委員長：深沢健吾

委員：鈴木 篤 末木咲子 鮫田光一 小沢宏至 寺田義彦 植田年美 堀とめほ 藤原伸一郎 川崎 靖

木内直子 山田弘之(山田弘之議員は5月31日付けで委員でなくなり、藤原伸一郎議員が委員となりました。)

甲府市議会ホームページ・Eメール

URL <https://www.city.kofu.yamanashi.jp/shise/gikai/index.html>

Email gikai@city.kofu.yamanashi.jp



(モバイル)



(フェイスブック)